

山口県教育広報誌

ふれあい



これからの学校教育が目指しているのは、
子どもたちに「生きる力」をはぐくむことです。

この「生きる力」をはぐくむためには、
学校が、地域に開かれた学校となり、家庭や地域社会と連携して、
共に子どもたちを育てていくことが大切になってきます。

そこで、今回の特集では、開かれた学校づくりのために、
学校が、どのような取組みをしているのかをご紹介します。
こうした学校の取組みに積極的なご協力をお願いします。



地域に開かれた学校づくりとは

学校は、4つの「開く」を中心に、地域に開かれた学校づくりを進めています。

- ①学校の教育方針や活動内容を地域に発信する「情報を開く」
- ②学校の教育活動に地域の方のご協力をいただいたり、学校の持つ教育機能を地域に提供したりする「学校教育活動を開く」
- ③学校施設を地域の学習・交流の場として活用していただく「学校施設を開く」
- ④学校の運営に、保護者や地域の方々の声を反映させていく「学校運営を開く」



情報を開いています。

参観週間

(光市立室積中学校)

保護者の方からの要望もあり、平成13年度から各学期に一週間ずつ「参観週間」を設定しました。保護者の方はもちろん、地域の方も自由に参観することができます。参観週間中は、前もってその週の一週間分の授業をお知らせし、1時間目の授業から放課後の部活動まで「いつでも、どこのクラスでも」参観することができます。来られた方から、気付きなども頂いています。

● 効果

保護者の方や地域の方から、気付きや意見をいただくことで、保護者や地域のニーズを学校の諸活動に反映することができました。



【保護者の声】

「先駆的な行事なので、是非続けてほしい。」
「働いているんですが、これなら、時間を作って行きやすい。」



学校だより

(山口市立大殿小学校)

月に2回ほど、「今、大殿小学校の子どもたち」という学校だよりを保護者や地域の方々に配布し、学校のWebページにも掲載しています。日頃の子どもたちの何気ない会話や、学校での様子をこと細かに紹介するなど、教育活動や学校生活の情報を積極的にお知らせしています。

● 効果

日頃、家庭や地域社会では見ることのできない子どもたちの姿をお知らせすることで、保護者や地域の方の意識が変わり、子どもとじっくり向き合い、見守る保護者が増え、そして子どもとかかわる地域の方も増えてきているようです。

学校だよりはこちらから
見ることができます。

● URLは
<http://www.ymg.ed.jp/ohdono-e/>

【保護者の声】

「学校だよりで、子どもたちの学校での様子がよく分かります。家庭でも、その話題から会話が広がるようになりました。」





学校教育活動を開いています。

昔の遊びで地域の方々と交流

(下関市立一の宮小学校)

校区内にお住まいのおじいちゃん、おばあちゃんを「昔の遊びの達人」として学校に招待し、一年生の子どもたちが昔の遊びのお話を聞き、こまやお手玉やあやとりのやり方について教えていただきました。その後、東亜大学から20名の大学生を招待し、子どもたちがおじいちゃん、おばあちゃんに習った「昔の遊び」を見せたり、一緒に活動したりして交流しました。

● 効果

お年寄りや大学生との交流で、子どもたちの能力が発揮され、人とかかわる力が育ちます。地域のすばらしい方々と身近に接し、どの子も自分の技を上達させたいと意欲的に取り組むようになりました。



【子どもの声】

「おじいちゃんやおばあちゃんが教えてくれたから嬉しかった。上手にできるようになったよ。」



地域開放講座

(山口県立山口農業高等学校)

一般の方を対象に学校施設を使って、園芸講座を行っています。

学校の特色を生かして、農林産加工をテーマに「竹を使ったバームクーヘン作り」や「手打ち麺」「豆腐作り」などを実施しており、教員が講師となっています。

また、地域密着型の教育を目指し、近くにある小郡町立上郷小学校や小郡中学校と「米づくり」や「家畜とのふれあい」など、さまざまな農業体験交流も行っています。

● 効果

施設を開くだけでなく、教員が講師を務めるなど、学校の持つ「教育機能」を地域のために役立てています。こうした地域の方々に学習機会を提供する活動をきっかけに、地域と学校との結びつきをいっそう強めることができました。



【地域の方の声】

「ぜひ、家でもやってみようと思います。」「楽しく学習ができた。また参加したいです。」



学校施設を開いています。

PTAコーラス部の活動

(宇部市立桃山中学校)

一年半前に保護者の方によるPTAコーラス部が結成されましたが、練習の場所として、給食時間とお昼休みに音楽室を利用いただいています。また、練習の成果を文化祭や合唱コンクールで披露されるなど、学校行事へも積極的に参加していただいています。

● 効果

練習を見に来る子どもたちとふれ合うことにより、保護者の方に、学校での子どもたちの生活を身近に見ていただくことができました。また、保護者の方同士のコミュニケーションを深める場にもなっています。



【保護者の声】

「学校に行く機会が増えました。」「生徒とも自然にふれあうことができ、喜んでいます。」



土曜日の囲碁教室

(徳山市立岐山小学校)

子どもたちが週末を有意義に過ごせるように行う地域の方等の、活動に対し、学校のホールを開放しています。現在、「囲碁クラブ」の方々が、ホールを使って、子どもたちに、囲碁を基礎から親切に分かりやすく教えてくださっています。そのほか「なんでもつくる会」や「『尺八』を作って演奏する会」などの方々もホールを使って、子どもたちに、学校の教科書にはない専門的なことを教える活動が行われています。

● 効果

地域の優れた専門家から教わるという貴重な体験することにより、子どもたちに生涯学習の視点をはぐくむことができ、また親子で参加されるなど親子の絆を深める場にもなっています。



【地域の方の声】

「子どもたちと接していると、かえて私たちが子どもたちに育てられているような気がします。」



学校運営を開いています。

● 学校評議員制度の活用

学校運営に、保護者や地域社会の方々の意見を幅広く聞くため公立学校では学校評議員制度を活用しています。この制度により、地域に開かれた学校づくりを一層推進し、特色ある教育活動を展開することができます。



学校評議員ってどんなしくみになっているの？

- ・学校評議員は教育委員会の判断により学校ごとに置かれています。
- ・学校評議員は校長の求めに応じ学校運営について意見を述べます。
- ・学校評議員は教育に関して理解や識見を持つ方の中から、校長の推薦により、県立学校は県教育委員会が、市町村立学校は市町村教育委員会が委嘱します。
(その学校に勤務する教職員は除かれます。)

学校評議員制度



◎県内では、すべての公立高等学校(全日制)及び、県立盲・聾・養護学校の本校に設置されています。また、公立小・中学校の本校においても、平成15年4月中にすべての学校に設置される予定です。



学校評議員によりどう変わっていくの？

学校評議員制度の導入により、例えば次のような地域と連携した教育活動が活発になると期待されます。

特色ある学校づくりへの取組み

校長が、保護者や地域の方の意見や意向を聞いて、教育方針や計画などを決定し、地域に信頼される特色ある学校づくりを進めていくことができます。

「総合的な学習の時間」などへの支援

「総合的な学習の時間」などで、地域の方々の協力を得て行う体験的な学習を行うことができます。

子どもたちの地域ぐるみの育成

青少年健全育成など、地域全体として子どもをはぐくむことがより可能となります。

地域の行事や施設などとの連携

地域の様々な行事や施設と連携・協力した活動を進めることができます。

学校評議員さんからのメッセージ



山口市立宮野小学校
学校評議員

三浦 俊彦さん
(みうら としひこ)

「学校の様子がよく分からない」という地域の意見を学校に届けたことにより、昨年秋、保護者や地域の方々も自由に学校に来ることができる「オープンスクール」が実施されました。

このように、私たち学校評議員は学校と地域とのパイプ役も果たしています。

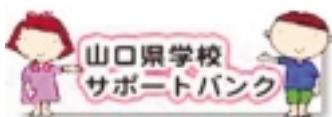
これからも地域の皆さんの代表として、地域に開かれた学校づくりに協力し、子どもたちの健やかな成長を願っていきたくと思っています。

※県内では、平成15年2月1日現在で、1,993名の方が「学校評議員」として活躍されています。

● 県教育委員会はこんな取り組みを行っています。

学校サポートバンクの設置・活用

学校での学習指導などを支援していただける地域の方の情報を登録し、各公立学校に提供しています。多くの方に登録していただくことが必要ですので、みなさまのご協力をお願いします。



URLは <http://www.ygp.pref.yamaguchi.jp/bank/>

『やまぐち教育情報ステーション』による
教育情報の発信

「やまぐち教育情報ステーション」では、山口県のさまざまな教育に関する情報をインターネット上で見ることができます。



URLは <http://www.ygn21.jp/e-joho/>

ひ

と

言

PTAなどで学校に関われるうちが花



萩市立椿西小学校
「つばき田んぼの会」
会長

大山 善治さん
(おおやま よしはる)

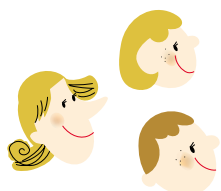
「つばき田んぼの会」は12年前から活動をしていて、現在29人の会員で、子どもたちに学校の学習田・畑を使った農作物づくりの指導などを、先生方と協力して行っています。

子どもたちには、農作物を作るだけでなく、収穫したものを食べるところまでをさせています。主な作業は会員がやったりしていますが、例えば、コメ作りであれば、種まきや稲刈り、そしてできあがったコメを使った餅つきなどを先生や子どもがやっています。みんな楽しんでやっているようです。

私は、こうした体験を通じて、子どもたちに、自分が食べる物の安全性について、もっと関心を持ってほしいと思います。やはり食は生活の基本ですし、その基本ぐらいいは、自分で考え、判断することのできる大人になってもらいたいからです。

行事などの後は、「反省会」と称して、会員のやっている店にみんなで集まったりしているんですが、先生方も誘うようにしています。お互いリラックスして話をするので、本音が聞けたりすることもありますね。

また、いろいろな保護者の方と話をしていると「PTAなどで学校に関われるうちが花」という声をよく聞きます。また、学校の活動に実際に関わっているのは母親が中心で、父親は少ないとも聞きますが、田んぼの会は男性が中心ですし、子どもが小学校を卒業した後も関わっている会員もたくさんいます。これはひよっとすると、とても幸せなことなのかもしれません。私も当分、田んぼの会をやめるつもりはありませんね。



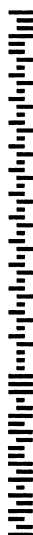
折り線

7 5 3 8 7 9 0

料金受取人払

山口中央局承認

8006

差出有効期間
平成15年7月
31日まで

7

7 5 3 8 7 9 0

「ふれあい夢通信」編集部 行

山口市滝町一番二号
山口県教育庁教育政策課内

キリトリ

保護者や地域の方のご意見をお待ちしております!

お寄せいただいたご意見は、今後の「ふれあい夢通信」の内容充実役に役立させていただきます。

■ 投稿方法

- この投稿用紙を切り取ってご利用ください。
- その他、ハガキ・封書、FAX、Eメールでご投稿いただいても結構です。

1. ハガキ・封書

〒753-8501 山口市滝町1-1

山口県教育庁教育政策課内

「ふれあい夢通信」編集部

2. FAX 083-933-4539

3. Eメール

a501001@pref.yamaguchi.jp

- メ切り 平成15年6月30日(月)

■ お問い合わせ先

山口県教育庁教育政策課

(電話) 083-933-4531

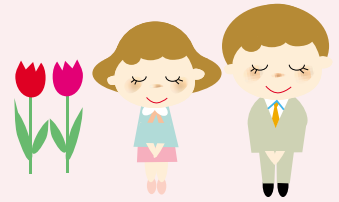
折り線

折り線

折り線



今回の特集テーマ「開かれた学校づくり」についての
 たくさんのご意見ありがとうございました。
 いただいたご意見の中から、
 いくつかをご紹介します。



本当の「特色」とは

親は子の通う学校のことについて知りたがっています。できれば先生方に協力し、いっしょに良い学校をつくっていきたいと考えています。校則や授業も親や子にも納得できるものにしてほしいと考えています。子どもたちも、自分たちの意見を聞いてほしいと願っています。ぜひ子どもや親が「学校づくり」に参加できるしくみをつくってください。子どもと親と先生がいっしょに考えて「自分たちの学校」をつくったら、本当の「特色」ができます。

(中学生の父 45歳)

学校の様子がよく分かる

うちの子どもが通っている小学校でも、地域の方に、土曜休みに囲碁を教えていただいているようです。また、先生方も、校長先生からの文書をはじめ、各学年の学年通信(月1回)、学級通信等でいろいろをしてくださり、学校の様子がとてもよく分かります。

ただ一つ問題点をあげるとすれば、親切にされすぎて、保護者が感謝の気持ちを忘れてしまっていることではないでしょうか。

(小学生の母 37歳)

※「みんなの広場」では、皆様からお寄せいただいたご意見を紹介させていただきます。誌面の都合上、いただいたすべてのご意見を掲載することができない場合もあることをご了承ください。

学校で親子そろって遊んだこと

上の子どもが通っていた小学校では、校区の老人会の方々を招いて、昔のおもちゃ作りをしました。学校が休みの日に、両親も揃って半日作って遊んだ事が楽しい思い出です。先生方も、親も(子どもも)みんな子どもの様に……。

今の小学校にもあればいいなあと思いつつ、下の子は今年卒業です……。さみしいです……。

(小学生の母 46歳)

のりしろ
 折り線

次回の特集テーマは「中高一貫教育」についてです。

中高一貫教育は、6年間を見通したつながりのある教育活動を展開することにより、生徒一人一人の確かな学力を育むとともに、個性や創造性を伸ばす教育です。

今回のふれあい夢通信では、この「中高一貫教育」を特集で取り上げたいと考えております。このテーマに対する皆様のご意見をお待ちしております。

1. 次回の特集についてのご意見を自由にお書きください。

2. 今回の「ふれあい夢通信」はいかがでしたか。(1.よかった 2.ふつう 3.よくなかったに○をつけてください。)

ア. 特集	イ. ひと言	ウ. ペンちゃん	エ. ふれあい広場	オ. ふれあい掲示板
1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3	1 2 3

3. 今後、特集のテーマとしてどんなことを取り上げてほしいですか。

その理由：

ご住所：〒

お名前	年齢 歳	性別 <input type="checkbox"/> 男 <input type="checkbox"/> 女	お子様の年齢 歳
-----	------	--	----------

※差し支えなければご記入ください。

ご協力ありがとうございました。

のりしろ
 折り線

のりしろ
 折り線

ふれあひ交差点

お作法を学んでいます

山陽町立埴生幼稚園

山陽町立埴生幼稚園では、幼稚園教育支援活動として、地域のボランティアの方に絵本の読み聞かせやサッカー指導、お茶の作法指導をしていただいています。

中でも、お茶の作法指導では、本格的に特設茶室を設け、BGMに琴の演奏を流しながら、歩き方、座り方、お菓子のいただき方等、作法の基本動作を楽しく学び、集中力や社会生活に必要なルールを身につけていきます。

お作法を発表するお茶会では、保護者の方々も

子どもたちと一緒に作法にふれ、親子のふれあいを深めています。「子どもの行儀が良くなった」「楽しい思い出になった」と、保護者の方もわが子のほほえましい仕草に成長を感じられていたようです。



お茶でございます。はいどうぞ。

KLS(鹿野小学校ライブラリーサポート)

鹿野町立鹿野小学校

鹿野町立鹿野小学校では、子どもたちの心豊かな読書活動を支援するために、保護者や地域内外のボランティアの方が本の読み聞かせや、学校の図書コーナーの環境整備等を続けています。

図書コーナーのテーブルに花などの鉢を置いたり、壁に立体的な飾りを工夫したり、お薦めの本の紹介を行ったりすることで、子どもたちは図書コーナーを積極的に活用するようになり、読書の楽しみも広がっているようです。町や県の図書館からアドバイスをいただいて、読書支援活動の幅も広がってきました。

こうした子どもたちと共に本に親しむ学校図書館サポート活動は、学校・家庭・地域社会に温かく、まああるいつなかりを生み出しています。



お話しに夢中になったよ。

一日校長先生

田布施町立田布施中学校

田布施町立田布施中学校では、学期に一度「一日校長先生」を実施しています。

「一日校長先生」に任命された地域の方は、校長先生より、たすきを渡され、全校生徒への講話や、授業を参観するなど、一日の学校生活を体験されます。一日校長先生から、教員とは違った視点での様々な御意見や御助言をいただくことで、これからの学校教育の向上を図ることもできます。

こういった取り組みを行うことで、地域社会との連携が容易となり、様々なご支援をいただくことも増え

ました。子どもたち自身も、地域の方々も教育者であることを知ることができ、新しい風を感じることもできたことでしょう。



なんだか、緊張しちゃうね。

ファッションショーで卒業

私立香川高等学校

香川高等学校は、宇部市にある香川学園(宇部フロンティア大学・宇部短期大学・宇部短期大学付属中学校・藤山幼稚園・宇部環境技術センター)の中核をなし、今年創立100周年を迎えます。

生活デザイン科・食物調理科・保育科の3年生は3年間の学習の集大成として、1月から2月にかけて卒業課題研究発表会を開きます。

自らデザインし、布地を選択し、丹精こめて作り上げていきます。花嫁ドレスを作る者もいれば、将来自分の子供に着せる幼児服を作る者、卒業後すぐにデート

に衣着て行く洋服を作る者、様々です。体育館の特設ステージで行うファッションショーは、園児の賛助出演と保護者や後輩の声援で最高潮に達します。



かわいいモデルさんも登場です。



山口県指導課 電話083(933)4607

●6/9(月)～7/18(金) 教科書展示会
場所/中央教科書センター(県庁13階)、県内各地域

山口県教育研修所(セミナーパーク内) 電話083(987)1190

●5/6(火)・7(水) 天体観測入門
対象/一般(小・中学生は保護者同伴) 定員/各20名 締切/1週間前

山口県立山口図書館(山口市) (休)毎月曜日 電話083(924)2111

●5/1(木)～6/29(日) 月間青少年室小展示
「読み聞かせに向く絵本・夏」

山口県立山口博物館(山口市) (休)毎月曜日(ただし月曜日が祝日の場合は閉館し、翌日休館) 電話083(922)0294

●4/24(木)～6/1(日) テーマ展「花・色・季節」

山口県立美術館(山口市) (休)毎月曜日 電話083(925)7788

●4/26(土)・5/17(土) 親子ギャラリーツアー
「美術館でおさんぽ」
対象/小中学生と保護者 定員/先着10組(ハガキ先着順)

山口県立萩美術館・浦上記念館(萩市) (休)毎月曜日 電話0838(24)2400

●4/26(土) ～歌麿や広重も描いた江戸の子宝～
遊べや遊べ! 子ども浮世絵展記念講演会と子どもシアター
対象/小中学生とその保護者 定員/80名(受付先着順)

●7/21(休)・8/8(金)・8/9(土)
土火つと遊び隊2003のやき体験-(陶芸)
対象/幼児・児童・生徒とその保護者 定員40名 申込期間/6/9～7/4

石城山青少年宿泊訓練所(大和町) 電話0820(48)2108

●6/14(土)・11/8(土)・11/22(土)～23(日)
それゆけ! わんぱくたんけん隊(種まき、収穫、調理の3回シリーズ)
対象/幼児(4,5歳)とその家族 定員/40名 締切/5/30

●7/12(土)～13(日) エンジョイ スペース in IWAKI
(科学工作、モデルロケット作製と打ち上げ)
対象/家族・グループ 定員/30名 締切/6/27

秋吉台青少年宿泊訓練所(秋芳町) 電話0837(62)0106

●5/24(土)～25(日) 家族でチャレンジ洞くつの秘密見つけ隊
対象/小中学生とその家族 定員/30名 締切/5/15

●7/12(土)～13(日) 親子で楽しい秋吉台
洞くつ探検とハイキング
対象/小中学生とその家族 定員/30名 締切/7/3

大島青年の家(大島町) 電話0820(76)0913

●7/26(土)～7/27(日) 海中散歩してみませんか(シュノーケリング)
対象/親子(グループ可) 定員/30名 締切/7/11

光青年の家(光市) 電話0833(72)5512

●5/31(土)～6/1(日) わんぱくどろんこ塾PART1
対象/小学生 定員/40名 締切/2週間前

●7/12(土)～13(日) カヌーと船釣りに挑戦
対象/小学校3年生以上の児童・生徒とその家族
定員/30名 締切/2週間前

油谷青年の家(油谷町) 電話0837(32)1000

●7/12(土)～7/13(日) 夏だ! 海だ! レッツマリニ!!
(海水浴・魚釣り・バーベキュー・花火大会)
対象/子どもとその家族 定員/50名 締切/6/27

●7/26(土)～7/27(日) 花マル 海の探検隊!!
～シーカヤックで海に漕ぎだそう～(シーカヤック・バーベキュー)
対象/幼児とその家族 定員/40名 締切/7/11

萩青年の家(萩市) 電話0838(22)4730

●7/6(日) 体験! 親子で野外活動
～山の幸遊びとさつまいもでほっかほか～パート1
対象/小中学生とその家族 定員/12家族 申込期間/5/29～6/19

●8/5(火)～8/7(木) グリーンアドベンチャー"阿武川くんだり"
対象/小学校5・6年生と中学生 定員/40人 申込期間/6/27～7/17

秋吉台少年自然の家(美東町) 電話08396(2)0581

●7/19(土)～7/20(日) 夏だ! 親子でアウトドア
～秋吉台で思い出づくり～
対象/親子 定員/50名 締切/7/5

十種ヶ峰青少年野外活動センター(阿東町) 電話08395(8)0033

●5/31(土)～6/1(日) マウンテンバイクでアドベンチャー
対象/小学5・6年生と中学生 定員/30名 締切/5/17

●7/20(日)～7/22(火) チャレンジ・MTB
～小京都・津和野ヘッソーリング～
対象/小学5・6年生と中学生 定員/30名 締切/7/6

ふれあいパーク(由宇町) 電話0827(63)1513

●5/10(土)～5/11(日) 地引き網体験と浜辺のバーベキュー
対象/興味のある方・家族 定員/30名 締切/4/10～4/14

スポーツ交流村(光市) 電話0833(71)1144

●7/26(土)～27(日)、8/9(土)～10(日) 海で遊ぼう!
対象/小学生以上とその家族 定員/10家族 申込期間/5/1～1週間前まで

※詳しい内容については、各施設にお問い合わせください。

教育情報ポータルサイト(EIPoS)を開設 地域や学校で役立つ教育情報を簡単なボタン操作だけで検索することができます。



URLは <http://ysn21.jp/eipos/> 教員(一般)用ポータルサイト
<http://ysn21.jp/eipos/manab/> 生徒用ポータルサイト
<http://ysn21.jp/eipos/tanker/> 児童用ポータルサイト

山口県教育研修所 カリキュラム支援部 TEL083-987-1190



ふれあい夢通信
編集部より

ご入園、ご入学、ご進学おめでとうございます。
満開の桜のもと、希望に胸を膨らませて、新しいカバンを背にしたお子さんの姿に、喜びもひとしおのことと思います。
児童・生徒の皆さんも、新しい学校生活のスタートです。素晴らしい友人がたくさん出来ますよう心から祈っています。
編集部では、これからも皆さんの御意見等を誌面に盛り込みながら、身近で分かりやすい内容で情報を提供していきたいと思っています。これからもご愛読よろしく申し上げます。(ふ)

●不登校を考える地域フォーラム

5/24(土) 豊田町市民センター 【問】下関教育事務所 0832-23-6278
5/31(土) 山口南総合センター 【問】防府教育事務所 0835-22-1072
6/14(土) 周東町パストラルホール 【問】岩国教育事務所 0827-29-1570

山口県教育庁教育政策課

住所 〒753-8501 山口市滝町1-1
電話 083-933-4531 FAX 083-933-4539
Eメール a501001@pref.yamaguchi.jp